

学校便り



# きささげ



聖南中学校 令和3年6月18日(金) No.3

## 中体連 中信大会 最後まであきらめない闘いを！

いよいよ今週末、来週末と中体連の中信大会が行われます。これまでは6月のはじめに東筑摩塩尻・木曾中学校体育大会として全種目を一斉に行っていましたが、チーム数減少等の理由により今年度から中信大会に一本化され、種目ごとに分散しての開催となりました。6月12・13日には男子バスケットボール部が東筑摩塩尻予選会（中信大会1・2日目）に臨み、ブロックで2位となり、見事に本大会（中信大会3・4日目）への出場を決めました！準決勝では2点差という息が詰まるような熱戦を繰り広げ、再逆転で勝利をつかみ取りました！！明日は女子バレーボール部、野球部が試合に臨みます。男子バスケットボール部に続き、粘り強い闘いを期待しています。



## 熱のこもった壮行会

6月11日に大会に臨む選手にエールを送るべく、壮行会が行われました。コロナの感染レベルも3に下がったので、距離を十分確保し中庭で、声を出しての応援を行うことができました。これまで体育委員会を中心に応援練習を行い、壮行会に向けて全校で準備をしてきましたが、やはり当日が一番声が出ていました。最後の大会に臨む3年生への激励の気持ちが伝わったことでしょう。

聖南中学校伝統の応援は上級生から下級生に受け継がれ、1年生も堂々と大きな声で応援していました。この壮行会の入退場は、吹奏楽部の演奏で選手が堂々と行進します。吹奏楽部の1年生も、実は、この時がデビューでした。入部して2ヶ月ほどしか経っていませんが、びっくりするくらい上手になっていて、こちらも今後が楽しみになりました。





## 激励の言葉 学校長より

いよいよ明日から、中信地区体育大会塩筑予選会、本大会が始まります。昨年度は、コロナのため大会が中止となり、代替大会を行うことで、3年生のまとめの大会としました。本年度は、コロナ禍ではありますが、大会が開催され、上位大会へも繋がります。これまで、感染対策をしながら練習をおこない、十分とは言えませんが練習試合も行ってきました。今、各部の代表が決意を語ってくれました。先生も放課後、各部をまわり、大会に向け必死に練習する姿を見せてもらいました。どの部も顧問の先生方が、皆さんに技術ばかりでなく、気持ちの部分も鍛え、大会でよい結果が出せるよう、熱心に指導してくださっていました。皆さんもそれに答えるよう、一つ一つのプレー、動きを繰り返し練習しながら気持ちを盛り上げようと頑張っていました。



本番の試合に向けて3つ話します。

- 1 平常心（練習で身についた力以上のものは、なかなか出せません。平常心で、自分の力を出し切ることに専念しましょう。大きな学校、人数の多い学校にも臆することなく、劣勢になっても下を向かず、笑顔で前向きにプレーしましょう。）
- 2 最後まであきらめない（試合終了の瞬間まで、全力で闘いましょう。それが悔いの残らない試合に繋がります。そして、次の大会に繋がります。）
- 3 感謝の気持ち（相手がいるから試合ができる、相手がいるから勝ち上がれる。対戦相手への感謝の気持ち、大会運営の方、補助員の生徒、これまで指導してくれた先生、日頃支えてくれている家族、すべての方に感謝の気持ちをもって臨んでください。）

応援の皆さん、素晴らしい応援ありがとうございました。選手も勇気づけられたと思います。当日は応援に行くことはできませんが、ここ聖南の地から選手に声援を送ってください。

最後に選手の皆さんにこの言葉を贈ります。「信じよ自分を、そして仲間を」各部の健闘を祈ります。

**さあ、いよいよ本大会です。どの部も最後まで頑張れ！！**

### 70周年の記念樹を植えました

昨年度、創立70周年を迎えた聖南中学校。以前より植樹をしたいという声がありました。この春に桜の木の苗をいただきましたので、少し遅くはなってしまったのですが、記念樹として校庭の北側に3本、東側に2本の苗を植えることができました。今は細い幹ですが、きっと今の生徒が大人になって自分の子どもたちが聖南中学校に入学するころには、そこそこ大きな木になって、きれいな花を咲かせてくれるのではないかと楽しみです。

